



これまでのワークショップ等参加者の方々の声




子どもの気分の調整を手伝うのがおとな。引き出しをたくさん持つことが子どもとの関わりのヒントになる(保護者)


子どもの気持ち、視点を初めて知り、今後はなるべくしゃがんで話しかけるようにしたい。自分の親への感謝と同時に、親になれて、子どもがこういう風に考えたりしていることを知れたので、子どもに感謝。(保護者)



とても心が温くなる講座でした。育児だけでなく、生きていくうえで必要なことを学びました。子育て中の他の方と有意義な時間を過ごせました。(保護者)



おとなが何気なく発する言葉で子どもが傷ついていることがあります。子どもを持つ親や教員へのCAP講演は、必要だと感じました。(支援者)



子どもの権利を守るためには、おとな側にも知るべきこと、気づくべきことがあるとわかった。(支援者)

かがわCAPのあゆみ

- 1996年 高松に香川CAPをすすめる会が発足
- 1998年 香川CAPとして活動を開始
- 2005年 高松市児童対策協議会(高松市こども未来課)参画
- 2006年 高松市合併記念男女共同参画市民フェスティバル
- 2007年 高松市教育委員会 センター遊友塾
- 2008年 香川CAP10周年記念講演会開催
- 2018年 香川CAP20周年 小学校を中心に保育所・幼稚園・公民館などでプログラムを提供(香川県ではこれまでに13,000人を超えるおとなと子どもが参加しています)
高松市児童対策協議会委員(団体として)
- 2019年 高松市にて支援者対象ワークショップ開催
善通寺市にて保護者対象ワークショップ開催
東かがわ市にて支援者対象ワークショップ開催
- 2020年 香川CAPの活動を引き継ぎ、新たなメンバーを迎え入れ、「かがわCAP」を発足